

FEYNLAB CERAMIC V3

製品概要：

FEYNLAB CERAMIC V3 は、シリカと窒化ケイ素と炭化ケイ素の格子構造を形成する最高固体コーティングです。これにより CERMIC V3 は強化された耐スクラッチ性、強烈な光沢、耐紫外線性及び耐薬品性（酸性雨等）、塗装の色あせを防ぎ長期間に亘り塗装を保護します。CERAMIC V3 は V2 からのアップグレードであり、施工が簡単で、疎水性が向上し、驚異的なセルフクリーニング機能により、洗車の合間に車両をより美しく保ちます。

Ceramic V3 の背景

Ceramic V3 の系譜は、2000 年代初頭にジョン・スアースが初めて自動車用セラミックコーティングを導入したときに始まりました。この製品には、20 年以上にわたる開発が注がれています。これは、単層で高固形のセラミックコーティングの王者であり、今後もその地位を揺るがすことはないでしょう。CERAMIC V3 は、最高のセルフクリーニング性能、色の深み、光沢を持ち、非常に使いやすい製品です。また、その単層での耐久性は他に類を見ず、多層システムを大きく上回る性能と寿命を誇ります。

簡潔に言えば、CERAMIC V3 と競合できる製品は市場に存在しないと言っても過言ではありません。

製品特徴

セルフクリーニング性能

車を洗うのには時間と労力がかかりますが、**CERAMIC V3** を使えば、最新のセルフクリーニングセラミックコーティングを手に入れることができます。このセルフクリーニングを実現するのは、ナノテクノロジーの見事なバランスによる表面張力の大幅な低減です。このナノスケールの不均一性が、水や他の液体が留まれない表面を作り出します。その結果、液体はすぐに流れ落ち、ウォータースポットの発生を防ぎます。

さらに、コーティングは塗装面と密着した共有結合を形成し、表面の凹凸にしっかりと適応します。これにより、継続的な保護層が形成され、光沢が強化され、道路の汚れもはじきます。新たな時代の到来です！

超疎水性

CERAMIC V3 は、業界をリードするウォーターコンタクトアングル（接触角）を提供するようにゼロから設計されており、つまり疎水性が非常に優れています！**CERAMIC V3** は、セラミックポリマーの膜を形成し、適切なメンテナンスを行うことで、道路の汚れやグリースがコーティングされた表面に付着するのを防ぎます。**CERAMIC V3** の強化された疎水性により、車両の外装のセルフクリーニング機能は最高レベルに達します。

車の表面から美しい水滴が転がり落ちる様子が好きなら、CERAMIC V3 がその期待を超えることでしょう！

光沢

FEYNLAB CERAMIC V3 は、高い膜厚（厚いコーティング）を誇り、この市場セグメントで業界をリードする光沢を提供します。まるでショーカーのように、複数層のクリアコートが施されたかのように、この厚いコーティングはどんな色にも深みを与え、光学的な透明度が美しいパールやメタリックペイントをしっかりと際立たせます。

CERAMIC V3 は、ただ光沢を追加するだけでなく、工場出荷時のクリアコートを紫外線による劣化から保護します。紫外線劣化はクリアコートの破損を引き起こし、美しい輝きを失わせる原因となりますが、CERAMIC V3 はこの問題に対応します。このコーティングは、誰もが望む長年にわたって続く輝きを実現するために、ゼロから設計されています！

利点

- ・ FEYNLAB® CERAMIC V3 は、厚く耐久性があり、高固形分のプロフェッショナルなナノコーティングであり、簡単に塗布できる製品です。
- ・ インストーラーは、耐久性と性能の面で他のブランドと同等かそれ以上の品質を、競争力のある価格で提供することが可能です。
- ・ 開発の際には、簡単に塗布できる高固形分の保護コーティングであることが優先され、この革新により CERAMIC V3 は他の製品と一線を画しています。
- ・ 主な特性として、優れた耐熱性、鮮やかな光沢、業界をリードする UV および化学耐性が挙げられます。また、撥水性が向上し、驚異的なセルフクリーニング機能も備えています。
- ・ FEYNLAB®の本物のナノテクノロジーと結合化学により、他のコーティングよりも深く塗装に浸透し、比類のないレベルの保護を提供します。

耐久性、保証期間、および適用可能な表面

- **保証期間:** 3 年間
- **塗布プロセス:** 1 層の施工で最大で 3 ミクロンの膜厚に達します。

適用が承認された表面のみ — 未承認の表面には適用しないでください。

クリアコートされた塗装面（承認された製造業者および車両タイプについては保証規約を参照してください）

黒いテクスチャードプラスチック（不明な場合はテストしてください）

ヘッドライトおよびテールライト

黒いピアノトリム

クリアコートされた塗装ホイールリムおよびキャリパー

*取扱説明書に明示されていない表面に FEYNLAB 製品を使用する場合、ユーザー自身の責任で行ってください。リストに記載されていない表面に製品を使用した結果、損害が発生した場合、当社はその損害に対して一切の責任を負いません。

製品内容：

FEYNLAB® CERAMIC V3 30ml （中型車 1 台分） & マイクロファイバーアプリーター スポンジ x 1 個

注意：

施工時には常に防毒マスクとグラブを装着してください。施工場所は遊離性汚染が無い場所であることを確認してください

塗装面の準備：

車両の徹底的な洗浄:FEYNLAB WASHまたはFEYNLAB RINSELESS WASHを使って車両を綺麗に洗車します。

研磨: 塗装を希望のレベルまで磨いた後、FEYNLAB® PANEL PREP を使用して、研磨油をすべて除去します。これにより、コーティングの最適な結合と耐久性が確保されます。

塗布前の待機: すべての表面に PANEL PREP を適用後、コーティングの塗布を行う前に最低 10 分間待機します。

使用方法：

- **環境の整備:** 車両を照明が十分で、温度が 10°C~30°C) の汚染物質がない環境に置いてください。
- **準備物:** 塗布前に、4 枚以上の新しいマイクロファイバータオルと、2~3 枚のマイクロファイバーアプリーターを用意しておきます。

塗布手順：

1. **コーティング前の準備:** ボトルを 1 分間しっかりと振ってください。開封後、ボトルのネック部分に硬化したコーティング結晶がないか確認します。もし結晶が見つかった場合は、マイクロファイバータオルで慎重に清掃し、結晶がアプリーターパッドに落ちて表面を傷つけないようにします。
2. **塗布:** マイクロファイバーアプリーターに適量の CERAMIC V3 を塗布し、ドアやボンネットの半分など、1 つのパネルを完全にカバーできる量を使用します。
3. **塗布方法:** パネルの中央に「+」の形で製品を置き、その後、セクションの境界に沿って拭き取り、枠を作ります。次に、枠の中を左右の直線で軽く重ねながら塗布します。全体が塗られたら、今度は上下の直線で重ねていきます。このクロスハッチ法で均一

な塗布が可能です。

4. **放置時間:** CERAMIC V3 をパネルに 3~10 分間放置します。湿度や温度に応じて放置時間が異なるため、小さなエリアでテストを行い、環境に応じたコーティングの反応を確認してください。
5. **拭き取りテスト:** コーティングの拭き取り準備ができていないかを確認するため、4 インチ×4 インチの小さなエリアをマイクロファイバータオルで軽く円を描いて拭いてみます。タオルがクリーンな部分を露出させた場合は、コーティングを拭き取る準備ができています。拭き取りが曇る場合は、もう少し時間を置き、1 分ごとにテストを繰り返して最適な拭き取りタイミングを確認します。
6. **コーティングの拭き取り:** 2 枚の清潔なマイクロファイバータオルを使用して CERAMIC V3 を拭き取ります。タオル A (左手) でコーティングの大部分を除去し、タオル B (右手) で残った残留物を拭き取り、クリスタルクリアな表面を仕上げます。

拭き取り手順: タオルに対して両手を広げておきます。そして腕を伸ばして塗布面と接触するのに十分な力を入れ、自分の方向にタオルを引き寄せる感じで拭き取ります。この方法でタオルを一方向に動かす事になります。拭き取り面が重なる面積を 10~15%あるようにしてください。この方法で除去効果が最大化されます。施工面が 80~90%の透明度になるまでこの拭き取り作業を続けてください。

その後、新しい綺麗なマイクロファイバータオルで、表面が透明で光沢が出るまで、またマイクロファイバータオルが施工面をスムーズにスライドするまで残留物を磨いてください。

最終確認

最終拭き取りの際、すべてのパネルに残ったコーティングの残留物（高スポット）がないか慎重に確認してください。特にエッジやエンブレム、狭い箇所に残留物が残っていることがよくあります。高スポットは、最終拭き取り後 20~40 分以内に発見すると、コーティングが硬化し始める前に簡単に取り除くことができますので、この時間内に確認することをお勧めします。

重ね塗り:

1 層の CERAMIC V3 でクリアコートされた塗装面に 3 年間の耐久性が得られますが、追加の厚みを求める場合（例: ボンネット、フロントバンパー、先端部分など）には、もう 1 層塗布することが可能です。

重ね塗り手順:

CERAMIC V3 の 1 層目を塗布した後、2 層目を塗る前に 1~3 時間待ってください。

注意: 1層目を塗布してから3時間以上経過すると、コーティングが曇る可能性があるため、3時間以内に重ね塗りを行ってください。

赤外線硬化:

各パネルを赤外線ランプで焼き付け、パネル表面の温度を60°Cまで上げます。ランプはパネルから約30インチ（約76cm）の距離で15分間当ててください。

施工後の取扱い:

- **24時間以内の水分接触を避ける:** 24時間は水に触れないように注意してください。もし水がかかってしまった場合は、優しく拭き取ってください。
- **7日間は化学物質や洗車を避ける:** コーティングが完全に硬化するまでの7日間、化学物質や自動車の洗車は避けてください。
- **水に接触する可能性がある場合:** コーティング後24時間以内に車両が濡れる環境にさらされる場合、または水に触れる可能性がある場合は、最終コーティング除去またはIR硬化後2時間経過してから **FEYNLAB® DETAILER** を塗布してください。
- **洗車とメンテナンス:** 洗車とメンテナンスには、**FEYNLAB® PURE WASH** または **FEYNLAB® PURE RINSELESS**、および **FEYNLAB® DETAILER** を使用してください。